

子どもが読書習慣を身に付けるために ～家族で「家読ーうちどくー」はじめませんか？～

読書活動は、子どもがことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにするとともに、学力向上の基盤となるものです。子どもが読書習慣を身につけるためには、まず、身近な保護者が読書の意義と重要性を認識し、意識を高める必要があります。

◎「家読ーうちどくー」とは？

家読とは、家庭で家族と一緒に同じ本を読み、感想を語り合い、時間や物語を共有してコミュニケーションをとることを目的とした活動のことです。

●月
▲日
■曜日



「うちどく」のすすめ 3つの工夫

その① 一緒に空間で楽しみましょう！

※リビングに本棚を置き、すぐ読める環境を作りましょう。
※大人が読書を楽しむ姿を見せましょう。



その② 一緒に同じ本を読みましょう！

※読み聞かせは本に親しむきっかけを作ります。
※家族の会話が増えるチャンスです。

また読みたいなあ！
一人で読んでみよう！



その③ 一緒に市町の図書館や図書室へ行ってみましょう！

※様々な本と出会い、世界を広げることができます。
※本選び＝「自分で考えて選択する力」が身に付きます。

素敵な本に出会えてよかったね！



期待される読書の影響 その1

読書によって得られる効果は大きい！

【学力・認知能力との関連】

- 様々な知識の習得
- 言葉の意味を理解する力
- 文章を読み取る力
- 筋道立てて考える力
- 想像する力、表現する力
- 学習への意欲、関心 等

up!



【意識・非認知能力との関連】

- 人の気持ちを考える力
- 自分自身を大切にできる力
- 様々なものの見方をする力
- 意見をまとめる力
- コミュニケーション力
- 自分で考えて行動する力 等

up!



※ 非認知能力：「読み・書き・計算」のように数値では測れない能力のこと。学力（認知能力）と対照的に用いられ、「生きる土台となる力」「生涯の学びを支える力」とも言われます。

〈参考〉 国立青少年教育振興機構「子どもの頃の読書活動の効果に関する調査研究」（R3）
文部科学省「第五次『子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画』」（R5）

期待される読書の影響 その2

子どもの頃の読書は、人生を豊かに！

1



子どもの頃の読書が多い人は…

2



子どもの頃の体験活動も多く…

3



協調性や積極性などの自立的行動
習慣が身につけている割合が高く…

4



さらに、自立的行動習慣が身につけて
いる人は、自己肯定感も高い傾向にある

〈参考〉 国立青少年教育振興機構

「子どもの頃の読書は豊かな人生への第一歩（H28）」「青少年の体験活動等に関する意識調査報告書（R6）」

〈お問い合わせ先〉

福岡県教育庁北九州教育事務所 社会教育室

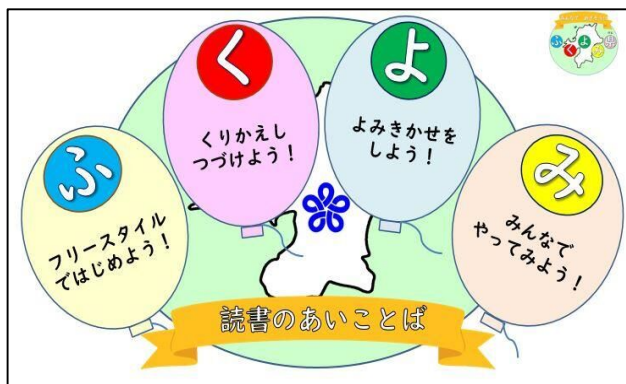
〒822-0031 福岡県直方市大字植木 1047-1 TEL 0949-25-1205

読書啓発動画が
できました！

約8分

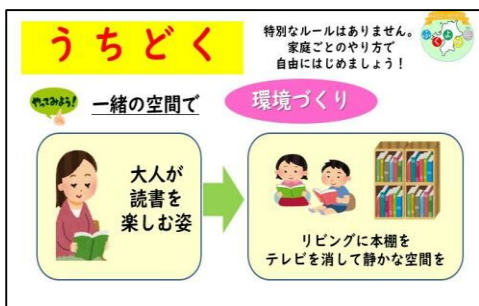


小・中学校・
特別支援学校の先生方へ！

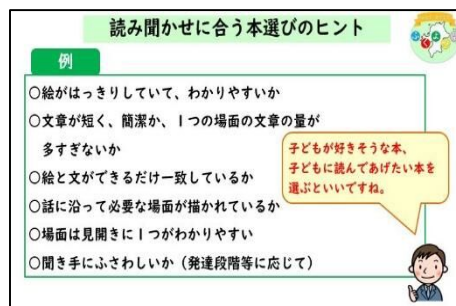


あい言葉「ふ・く・よ・み」をもとに、
子どもの読書習慣のヒントを紹介
しています。

データをもとにした読書の効果
についてわかりやすく説明して
います。



うちどくを楽しくする方法を
具体的に紹介しています。



この動画は、
こちらのHPで
視聴できます。

ふくおか社会教育ネットワーク ホームページ
【HPアドレス】<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>

社ネット 検索





こんな使い方ができます！！



活用例① 学習参観日～親子読書集会～

1 説明動画の視聴



うちどくの大切さと方法を知る

2 読書ボランティアによる読み聞かせ



読み聞かせの楽しさを味わう

3 我が家のうちどくルールづくりと実践



自分の家でできるうちどくを考える

活用例② 学級懇談会・PTA研修会など

1 子どもたちの家庭での読書についての話し合い



各家庭のうちどくの現状を出し合う

2 説明動画の視聴



うちどくの大切さと方法を知る

3 学校からの参考資料の配布と説明

やってみよう！ 読書ひとこと日記

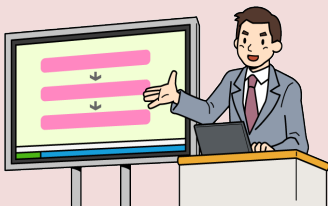
| 読みはじめの日 | 読み終わる日 | 本の題名 | コメント | おうちのひとこと |
|---------|--------|------|------|----------|
| 1 | 月 日 | | | |
| 2 | 月 日 | | | |
| 3 | 月 日 | | | |
| 4 | 月 日 | | | |
| 5 | 月 日 | | | |

＜記入例＞
 1. 読みはじめの日：2023年10月1日
 2. 読み終わる日：2023年10月5日
 3. 本の題名：『おうちどく』
 4. コメント：おうちどくが楽しいです。毎日読んでいます。
 5. おうちのひとこと：おうちどくを始めたので、毎日読んでいます。

うちどくを進んですることに役立てる

活用例③ 入学説明会など

1 学校における読書活動の取組の説明



朝の読書タイムや家庭学習(音読)など

2 説明動画の視聴



うちどくの大切さと方法

3 入学前までのお願い

ぜひ一緒に同じ本を 子どもの本を楽しむ

おもしろそうだね、どんなお話なのかな？
その本読んでみたいなあ、今晩、お母さん読んでみて。
それは知らなかったなあ、おもしろいね！

読み聞かせ
大人の声は効果大
子どもの信頼関係◎
その後、一人読みをする割合↑

読み聞かせや本への誘い方